

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】令和 4 年 2 月 1 日(2022.2.1)

【公開番号】特開 2021-58188(P2021-58188A)

【公開日】令和 3 年 4 月 15 日(2021.4.15)

【年通号数】公開・登録公報 2021-018

【出願番号】特願 2020-194528(P2020-194528)

【国際特許分類】

A 0 1 G 7/00(2006.01)

H 0 1 L 33/48(2010.01)

H 0 1 L 33/00(2010.01)

F 2 1 S 2/00(2016.01)

F 2 1 Y 115/10(2016.01)

F 2 1 Y 105/16(2016.01)

10

【F I】

A 0 1 G 7/00 6 0 1 A

H 0 1 L 33/48

H 0 1 L 33/00 L

F 2 1 S 2/00 1 0 0

F 2 1 Y 115:10

F 2 1 Y 105:16

20

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 1 月 21 日(2022.1.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の L E D チップが配列された、動植物育成用の L E D 照明シートであって、  
基板フィルムと、

前記基板フィルムの表面に形成された、10 μm 以上 50 μm 以下の厚みの金属配線部と

と、

前記金属配線部上に形成された光反射性絶縁保護膜と、

前記光反射性絶縁保護膜及び前記複数の L E D チップを覆うとともに、前記 L E D 照明シートの最表面に形成された透明保護膜と、を備え、

前記複数の L E D チップは、前記金属配線部に実装されており、

40

全光束量が 3000 lm 以上であり、最も厚い部分における厚みが 5 mm 以下であり、

前記光反射性絶縁保護膜は、白色顔料を含むとともに、波長 400 nm 以上 780 nm 以下における光線平均反射率が、いずれも 65% 以上であり、

前記透明保護膜の厚さは、10 μm 以上 40 μm 以下である、動植物育成用の L E D 照明シート。

【請求項 2】

前記 L E D チップは、150 lm/W 以上の発光効率を有する、請求項 1 記載の動植物育成用の L E D 照明シート。

【請求項 3】

前記 L E D チップは、10 個以上直列に配置され、この L E D チップの列が 4 列以上並列

50

に配置されている、請求項 1 又は 2 記載の動植物育成用の L E D 照明シート。

【請求項 4】

前記全光束量が 3 9 0 0 l m 以上である、請求項 1 乃至 3 のいずれか一項記載の動植物育成用の L E D 照明シート。

【請求項 5】

動植物の育成棚用の棚板であって、

基板と、

前記基板に取り付けられた、請求項 1 乃至 4 のいずれか一項記載の動植物育成用の L E D 照明シートと、を備えた、動植物の育成棚用の棚板。

【請求項 6】

動植物の育成棚であって、

棚板を備え、

前記棚板は、基板の下面側に取り付けられた、請求項 1 乃至 4 のいずれか一項記載の動植物育成用の L E D 照明シートを備えた、動植物の育成棚。

【請求項 7】

前記動植物育成用の L E D 照明シートは、前記棚板の側面側にも更に配置されている、請求項 6 記載の動植物の育成棚。

【請求項 8】

建物と、

前記建物の内部に配置された、請求項 6 又は 7 記載の動植物の育成棚と、を備えた、動植物育成工場。

10

30

40

50